

2022年度重点政策の実現にむけた要請

国土交通省へ重点政策の要請を実施



国土交通省各局へ要請書手交の様子
 (左：国土交通省航空局 右：国土交通省総合政策局)

サービス連合は「2022年度 サービス連合の重点政策」の実現に向け、各政党および関係省庁に対し、要請をおこなっています。

8月9日(火)、サービス連合は国土交通省航空局および総合政策局へそれぞれ重点政策の要請を実施しました。櫻田副会長は冒頭の挨拶にて「コロナ禍で旅行業・宿泊業は厳しい状況が続いている一方、国際航空貨物業については重要な産業であることが改めて認識された。働くものの声を受け止め、国の政策に反映していただきたい」と述べ、重点政策策定の意義を伝えました。

要請を受け、航空局の新垣航空局次長は、「本日は働く現場の課題を伝えていただき感謝を申し上げる。地球環境問題への対応は航空分野として避けて通れない重要な課題である。SAF（持続可能な航空燃料）については理解を深める取り組みが重要であり、国土交通省としても様々な取り組みを行っている。今後もご意見を伺いながら取り組みを進めていきたい」と応じました。

総合政策局の大坪大臣官房参事官は、「要請いただいた重点政策の内容については、今後の国の政策に活かせるよう取り組んでいきたい」と述べ、地球環境問題への対応については、「航空輸送は重要性が増している国際物流の一翼を担っている。航空分野における脱炭素の取り組みは大変重要であり、国際物流における環境負荷の軽減にむけて取り組んでいきたい」と応じ、安定した国際物流網の確保については、「コロナの影響やウクライナ情勢などで国際物流のリスクが顕在化している。そのような中、国土交通省では様々な業種の関係者の方々との連携や他国に向けて政府を通じた働きかけを行っている。引き続き安定した国際物流網の確保に向けて取り組んでいく」と応じました。

引き続き重点政策の実現に向け、要請行動などに取り組んでまいります。(重点政策の内容は速報No.171を参照)

【国土交通省航空局訪問】

要請書提出先 齊藤 鉄夫 国土交通大臣
 久保田 雅晴 航空局長

要請出席者

<国土交通省>新垣 慶太 航空局次長
 <サービス連合>齋藤会長代理、櫻田副会長、
 矢野副事務局長、塩見中央執行委員

【国土交通省総合政策局訪問】

要請書提出先 齊藤 鉄夫 国土交通大臣
 瓦林 康人 総合政策局長

要請出席者

<国土交通省>大坪 弘敏 大臣官房参事官(国際物流)
 <サービス連合>中込会長代理、櫻田副会長、
 津和崎副会長、矢野副事務局長、塩見中央執行委員